

第2回東日本大震災草の根支援組織応援基金配分先一覧(13団体、計596万2,534円)

No	団体名 (設立年)	活動拠点 (代表者名)	支援活動概要	資金使途	配分額 (円)
1	(特活)DoTankみやぎ地域政策研究行動会議(2010)	宮城県 (遠藤 学)	心のケア・よろず相談などの慰問活動及び現状調査活動	人件費、ガソリン代等	400,000
2	(特活)ピースネイチャーラボ(2012)	宮城県 (畠山 信)	コミュニティ活性化のための広報活動、交流場づくり活動	人件費、機材購入費、広報宣伝費	355,000
3	(一社)あおばサポート(2010)	宮城県 (高橋和香菜)	傾聴活動、サークル活動などいつでも気軽に立ち寄れる「お茶のみサロン」の運営し、傾聴活動、サークル活動を実施	人件費、広報宣伝費	500,000
4	(一社)にこにこサポート(2010)	宮城県 (木皿美奈子)	一時託児・病児託児施設「ひかりこども園」の再開	内装工事費用、広報宣伝費	754,000
5	(特活)せんだいファミリーサポート・ネットワーク(2003)	宮城県 (伊藤千佐子)	福島から宮城県に避難している母子、福島にとどまり子育てしている母子を対象とした「親子イベント」「サロン」の開催	会場費、機材費、人件費、交通費	559,000
6	(特活)青空保育たけの子(2009)	山形県 (邊見妙子)	山形県米沢市を活動拠点に置き、福島の子どもを対象とした移動保育や親子自然体験活動などの実施	バスレンタル費、ガソリン代、人件費	400,000
7	(特活)いわき自立生活センター(2001)	福島県 (長谷川秀雄)	家庭菜園、農業体験を通じた生きがいづくり活動	機材購入費、交通費、人件費、簡易トイレレンタル代など	448,220
8	(特活)ウェブストーリー(1999)	福島県 (今井淑子)	郡山市内在住の県内避難者と地域住民を対象とした無料タブレット講習会を通じて、高齢者が地域と交流できる居場所づくりを実施	人件費、広報宣伝費など	406,000
9	(特活)しんせい(2013)	福島県 (白石清春)	長期避難が続く福島県内の障がい者福祉事業所同士のネットワークづくり活動	物品購入費、交通費、会場費、会議費など	485,180
10	Yクリエイト(2004)	福島県 (武田悦江)	福島県民一人一人が自分の歴史を自分の手で綴る「福島県民自分史活動」の実施	交通費、教材費、会議費など	188,000
11	かふえがらす郡山(2014)	福島県 (山田陽子)	福島県内の様々な現状を話し合える場として「題名のない座談会」を開催し、その結果を県外に情報発信	交通費、会場費、人件費、機材費など	521,470
12	福島こどものみらい映画祭実行委員会(2009)	福島県 (久我和巳)	福島こどものみらい映画祭、移動映画館の実施	交通費、人件費、広報宣伝費	500,520
13	(特活)おいたまサロン(2001)	山形県 (竹田仁)	福島県から山形県置賜地区に避難して生活している人々を対象としたパソコン教室を通じた自立支援活動	機材購入費、交通費	445,144
				合計	5,962,534